



エコにこニュース

2022年4月で
エコにこセンターは20歳になります



「エコにこセンター」は
多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです
○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇

お知らせとお願い

- ・ 当面の間、10時開館 15時閉館です。変更の場合はホームページ等でお知らせします。
- ・ 館内の休憩ベンチでは、水分補給以外の飲食はご遠慮ください。
- ・ ご来館の時はマスクを着用し、出入口での手指消毒をお願いします。
- ・ 体調が悪い時はご来館を控えてください。
- ・ 社会状況等により臨時休館、講座やイベントが中止になる場合があります。

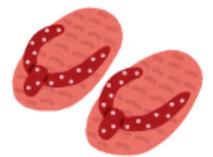


夏休み子ども対象講座

定員に余裕が出ました!! 申込み先着順で受付中です。
開館時間内に事務室窓口、または開館日の10時~17時に電話でお申し込みください。詳しい内容や参加条件など、お気軽にお問合せください。

夏休みこどもぞうり教室 (保護者同伴不可)

素足にさわやかなぞうりを作ります。材料はセンターで用意します。



- ・ 日時 8月14日(土) いずれも12時~14時
- ・ 対象 小学校5年生~中学校3年生 5名程度
- ・ 費用 700円

親子木工体験教室

家具の端材を利用して作ったキットでミニラックを作ります。
カナツチを使います。申込者以外の家族等の同伴はできません。



- ・ 日時 8月21日(土) 22日(日) 13時~14時30分
- ・ 対象 親(保護者)と小学校4年生~中学生の子ども 各日5組程度
- ・ 費用 2人1組500円
子ども1人に対して必ず親(保護者)1人が参加してください。

子どもといっしょに「おうち時間」

8月末まで延長になった緊急事態宣言。今年の夏休みも自宅で過ごす時間が長くなりそうです。そんな「おうち時間」に向けた提案です。

その1 エコにこセンターのホームページをみてみよう

エコにこセンターのホームページには、イベントや講座のお知らせ、食器リサイクルについての情報のほかに、ツイッターやブログなどのページもあります。

夏休みには、子どもを対象とした「つくってみよう」をぜひ利用ください。

★「つくってみよう」のページ↓↓↓

<http://www.tama-seisokojo.or.jp/econico/claft>

おうちにある空き箱などを使ってつくる工作を紹介しています。

画像をクリックすると作り方のページが出てきますので参考にしてください。

★ねんちゃんぬりえ

同じページに「ねんちゃんぬりえ」もあります。

プリントアウトして好きな画材で色を塗って遊びましょう。



その2 多摩清掃工場を知ろう

緊急事態宣言中は工場見学ができません。夏休みには親子で清掃工場を見学したいと楽しみにしていた方もいたのではないのでしょうか。残念ながら実際に足を運ぶことはできませんが、見学を始める前に視聴する動画と参考となるパンフレットを見ることが出来ます。

★清掃工場見学者用パンフレットと動画のページ↓↓↓

<http://www.tama-seisokojo.or.jp/kengaku>



その3 生ごみを減らすための実践活動



調理を工夫してもどうしても出てしまう生ごみ。例えばトマトやナスのヘタ、トウモロコシやバナナの皮など。捨てる前に水分を減らす工夫をしてみましょう。

発生した時、数時間後、半日後、24時間後など時間を決めて重さをはかります。室内だけではなく、天日干ししてみるのもいいですね。少し手間がかかりますが、食品別に記録していくと自由研究にピッタリ。ただし、食べ残しは不衛生になりやすいのでおすすめしません。また、野菜くずでもコバエが発生する場合がありますので注意してください。

ネギやニンジン、ダイコンなどの一部を水に挿したり、浸したりして再生させることも生ごみ減量のひとつです。ただし、ジャガイモの芽など、毒性がある部位もありますので食べる場合には十分注意しましょう。

その4 マークを知ろう



お菓子の箱や袋、飲み物が入っているペットボトルや紙パック、学校や家で使う文房具などにはいろいろなマークがついています。その中からリサイクルを進めるためのマークやリサイクルされたものであることがわかるマークを見つけることができます。探して、調べてみましょう。



その5 雑紙の分別体験



学校から持ち帰ったプリントやテスト、お菓子の紙箱、ティッシュペーパーの箱、封筒、名刺などはすべて雑紙です。ただし、汚れていたり、香りがしたり、異物が付着しているものは対象になりません。各市から配布されている分別カレンダーや冊子を親子でいっしょに確認しながら雑紙としてリサイクルできるものを分別する体験をしてみるのはいかがでしょうか。次回からは子どもが積極的に分別してくれることを期待しながら。



清掃工場だより

アンモニアと言えば、理科の実験で鼻にツーンとくる臭いを覚えている方も多いと思います。身近なものでは虫に刺されたときに塗るキンカンのあの臭いです。

そのアンモニアは多摩清掃工場でも大活躍しています。10m³の大きいタンク2つにアンモニアを保管し、廃棄物を焼却する際に発生する窒素酸化物の除去に使用しています。

窒素酸化物は光化学スモッグや酸性雨の原因となる物質と言われていますが、燃焼によって空気中の窒素と酸素が結合することで発生するため、抑制するのが難しく、多摩清掃工場では排ガス処理設備である脱硝反応塔内の触媒とアンモニアを使って除去しています。

最近、そんなアンモニアが燃やしても二酸化炭素を生じないことで注目されています。発電所の燃料である石炭や天然ガスをアンモニアと置き換えることで、二酸化炭素の排出削減が期待されています。

窒素酸化物の除去に二酸化炭素の排出削減、肥料に虫さされにも・・・、何だか私が記憶している鼻にツーンとくる臭いのアンモニアのイメージが大きく変わっている今日この頃です。地球温暖化対策の有効な手段として、再生可能エネルギーを用いて製造するカーボンフリーのアンモニアに大いに期待したいと思います。

*****多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

●事前申込みなしで参加できる「こうさくの時間」●

受付時間内に直接会場へどうぞ。作品を作る人(子どもに同伴した保護者除く)以外は入室できません。いずれも受付時間は10時30分～12時です。

★満席の場合：順番待ちの方が10人を超えた時は受付をお断りする場合があります。

☆開催日時(8月～11月) ◎12月以降も開催予定です。

こうさくの時間 “工作” 9/5(日) 10/16(土) 11/23(火)

こうさくの時間 “陶芸” 8/27(金) 9/19(日) 10/30(土) 11/14(日)

☆費用など

“工作” 1人100円 会場内の紙や布などの材料を使い1作品を作ります。
一部有料の材料やキットあり。

“陶芸” 1人200円 1人150gのRe陶土で1作品をつくります。
組作品や複数人の材料で大きな作品を作ることはできません。

♥いずれもスタッフは在室しますが、作り方などていねいな指導は行いません。

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～15時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

